

第28回健康・医療戦略推進本部 議事概要

日 時：令和2年3月27日（金）8時10分～8時15分

場 所：首相官邸4階大会議室

出席者：健康・医療戦略推進本部長、副本部長及び本部員

- 日本医療研究開発機構の現在の理事長 末松 誠 氏が本年3月31日付で任期満了となるに伴い、後任として、元 東京工業大学長である三島 良直 氏の任命について付議があり、異議なく了承された。

- 次に、副本部長である竹本健康・医療戦略担当大臣から、以下のとおり説明があった上で、令和2年度から令和6年度までの5年間を対象とした「健康・医療戦略」案、「医療分野研究開発推進計画」について、案のとおり本部決定した。また、竹本健康・医療戦略担当大臣から、「健康・医療戦略」案については、この後の閣議に付議する旨の発言があった。
 - ・ 新たな戦略案は、法律に即し、医療分野の研究開発と新産業の創出・国際展開を2本柱としている。具体的には、従来のプロジェクトを、治療手段等に着目した6つの「統合プロジェクト」に再編し、AMEDを中核として、基礎から実用化まで一貫した医療研究を支援することとしています。
 - ・ また、公的保険とも連携した、健康長寿社会の形成に資するヘルスケア産業の創出活性化や、アジア健康構想・アフリカ健康構想を推進することとしています。
 - ・ さらに、目下の最重要課題である新型コロナウイルス感染症対策についても、既に取り組んでいるところ、重要な取組として特記しています。

- 最後に、本部長である安倍内閣総理大臣から以下のとおり挨拶があった。
 - ・ 安倍内閣では、国民が健康な生活と長寿を享受することのできる「健康長寿社会」の実現を、成長戦略の柱の一つに掲げ、政府一丸となって、全力で取り組んでまいりました。
 - ・ これまでの5年間の取組も踏まえ、多様な疾患に柔軟かつ機動的に対応できる体制の下での、世界最高水準の医療の研究開発の推進や、予防・健康づくりを中心とした、質の高い民間 サービスの創出、我が国の優れた医療サービスを積極的に国際展開していくアジア・アフリカ健康構想の推進、を柱とする、新たな健康・医療戦略をとりまとめました。今回は、人類全体の脅威となっている新型コロナウイルス感染症の治療薬・ワクチン等の研究開発も、最優先の課題として位置付け、全力で取り組んでまいります。

- ・ 竹本大臣をはじめとする関係閣僚におかれては、新たな戦略の下で、一丸となって取り組んでいただくよう、お願い申し上げます。

以上